

## ゆめつと京都加盟団体を訪ねて⑦

# 今回は平成17年度に新規加盟した 2つの団体を紹介します。

### 大正池環境サポートセンター 代表 山本 良平

NPO法人大正池環境サポートセンターは、大正池および周辺環境を整備する事、また有効活用する事を目的に発足し、2005年にNPO法人として内閣府の設立認証を受けました。大正池一帯は、国と京都府と井手町により平成6年度から豊かな自然環境を守りつつ、人々が自然と触れ合うことのできるように整備され、現在では当団体が担当しています。

当団体が運営管理する野外活動センター「大正池グリーンパーク」においては、バンガローでの宿泊、休憩、メインハウスでの研修や合宿、キャンプ広場でのバーベキュー、キャンプなどの利用が可能です。

また、大正池自然学校と題して、自然体験活動などのイベントを実施しております。バーチャルリアリティのテレビや書物の知識でない本物に触れること＝原体験から感じることや発見することなど、個々の「気付き」を尊重しながらワクワク・ドキドキする季節に応じた活動を行います。ワクワク・ドキドキを体験することは、子どもの感性を耕し、知性や教

養の芽を大きく育て、心を豊かにします。また、そういった体験を多くの人々と一緒に積むことによって、感動を共有することができ、豊かな人間関係を築く基になり、共に学び共働していく意識を高め、更に自然との共生意識を深めていくことができます。そのようなワクワク・ドキドキできる場や体験を提供し、「気付き」を促すことを目標としています。

今後子ども対象の事業だけではなく、いろいろな年齢層の事業を展開していく予定です。



### ガバナンス舞鶴

昨年11月に認証を受けた新しいNPO法人です。設立趣意には「民による新しい公共の調査・研究と提案、及び実践」とあります。これからの公共サービスのあり方や民の責任や可能性について研究し、具現化していこうという団体です。公共施設の民営化の取り組みである「指定管理者制度」に着目し、舞鶴市の「青葉山ろく公園」の指定管理者に申請し、認定を受けました。青葉山ろく公園とは、キャンプ場や陶芸体験ができる施設、宿泊のできるログハウスやパターゴルフ、オートキャンプ、グラウンドゴルフ等、自然の地形を活かした公園の中で野外活動や自然



学習が満喫できる魅力的な施設です。会の構成員として「まち遊びフェスティバル」の歴代実行委員長が多く関わり、「自分たちのまちを自分たちの努力でよくしていきたい」という当時の思いを持ち寄り、日々よりよい公共サービスの実現について体当たりで取り組んでいます。この公園にある各種施設は利用料も安く、近くには海水浴場や海釣り公園もある、とてもいい公園です。是非ともご活用いただきたいと思います。ちょっとだけ営業もさせていただきました(^ ^)

特定非営利活動法人 ガバナンス舞鶴

理事長 石橋 裕志